



校訓： 進取 敬愛 剛健

児童像 【考える子 思いやる子 たくましい子】

英田っ子

学校だより 3月号

令和2年3月2日

校長 西田 素子

寒さの中にも春の訪れを感じる今日この頃です。早いもので令和元年度も最後の月となりました。これまで本校の教育活動に、たくさんの皆様から温かいご理解とご協力をいただきましたこと、感謝申し上げます。

挨拶や交通安全指導を通して登下校の安全を見守りくださったPTAや地域の皆様、読み聞かせや図書館整備をしてくださった図書ボランティアの皆様、昔遊びやボランティア学習・防災学習・餅つき交流・町探検などの校外学習等、学習支援をしてくださった地域の皆様……。おかげさまで充実した教育活動を行うことができました。今後も地域に根ざし、地域と連携した教育活動を展開し、地域に誇りと愛着をもつ児童を育成し、よき伝統を守りつなげてまいります。引き続きご支援のほどよろしくお願いいたします。



【臨時休校について】

先日の国からの要請を受け、津幡町内の全小中学校も明日3月3日より臨時休校となり、そのまま春休みに入ることとなりました。子どもたちと共にこの3月を過ごすことができないのは、非常に残念ですが、事態の終息を願うばかりです。急なことで保護者の皆様には、ご迷惑やご負担をおかけするかと思いますが、趣旨をご理解いただき、なにとぞご協力のほどお願いいたします。

※連絡事項については、メール配信やホームページを利用してお知らせいたします。

※臨時休校中における登校日についての文書に合わせて、健康に関するお便りと学習・生活に関するお便りを配付しました。内容をご確認ください。

先週「6年生を送る会」が行われました。これまで学校行事や児童会活動、毎日の集団登校など様々な場面で力を発揮してくれた6年生に、お世話になった感謝の気持ちを伝えました。「ありがとうございました」と言う下級生も、その言葉を贈られる6年生も笑顔いっぱいの集会でした。また、どの学年も工夫を凝らした発表で、のびのびと表現する姿に、この1年の大きな成長を感じました。また、企画運営を担った5年生の積極的な姿から、次期リーダーとしての自覚の高まりを感じ嬉しく思いました。ご参観いただきました保護者や地域の皆様、ありがとうございました。

子どもたちは、この1年でできることや上手になったことが増えました。地道に努力を重ねたり、勇気を出して挑戦したり、時にはつらい気持ちを乗り越えたりしながら成長してきたことと思います。スムーズにいくことばかりが成長ではありません。嬉しいことや楽しいこともあれば、悔しいことや悲しいこともあったはずですが、しかし、経験は必ず人を成長させます。また、日々の何気ない出来事や人との出会いも、今の成長につながっているはずですが、ご家族の支えがあったことも忘れてはいけませんね。

次の学年・学校へ向かう節目となる3月。自分の成長をふり返り、自分を支えてくれた人たちに感謝し、言葉に出して伝えることができれば素敵です。改めて「ありがとう」と口にするのは、少し照れくさいかもしれませんが、自分の心を豊かにし、相手の心も温かくすることでしょう。この節目が、さらなる成長の機会となりますようご支援のほどお願いいたします。



ありがとう
しょうじ たけし

ありがとう
ありがとう

いえば とつても
いい きもち

いわれりゃ もっと
いい きもち

ありがとう
ありがとう